

# 京田辺市議会だより

## 3月定例会

### & 令和2年度 予算審査



★ 水辺の散策路 ★  
( 遠藤川 おんごろどん・神楽ルート )

予算審査3～5面

## まちの家計簿しっかりチェック!

日	会 議	掲載面
2月19日	本 会 議 ( 開 会 ・ 施 政 方 針 )	1・2 面
2月28日	本 会 議 ( 代 表 質 問 ) 5会派 ※新型コロナ ウィルス対応 により取り下げ	掲 載 な し
3月3日	本 会 議 ( 一 般 質 問 ) 11名	掲 載 な し
3月4日	※新型コロナ ウィルス対応 により取り下げ	
3月5日	建 設 経 済 常 任 委 員 会	
3月6日	総 務 会 常 任 委 員 会	6面
3月9日	文 教 福 祉 常 任 委 員 会	
3月10日	予 算 会 特 別 委 員 会	3～5 面
3月11・12・ 16・18日	本 会 議 ( 採 決 ・ 閉 会 )	1・8面

### 人事案1件 全員賛成同意

初日には市長から、任期満了に伴う人事案1件が提案され、稲川俊明(いながわとしあき)氏(73)＝普賢寺下大門＝を監査委員に再任する同意案は、賛成全員で同意しました。

### 一般質問・代表質問 取りやめ

市長の施政方針に対する各会派からの代表質問と11人の議員による一般質問が予定されていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、代表質問及び一般質問の通告がすべて取り下げられたことにより、取りやめとなりました。

### R2当初予算案など 上程・付託

初日には市長から、令和2年度の施政方針演説が行われた後、行政組織改編に伴う条例の整理に関する条例の制定などの

### 市長提出議案 すべて可決

最終日には、定例会初日に各常任委員会に付託されていた議案11件の審査結果について、各委員長の報告を受け、質疑の後、討論を行いました。討論では、日本共産党京田辺市議会議員団から「行政組織改編に伴う関係条例の制定」「国民健康保険条例の一部改正」「道路線の認定」の3件の反対討論がありました。採決の結果、討論があった3件は賛成多数で、その他8件は賛成全員で可決しました。

### 議員提出議案 1件可決

最終日に、会派の異動及び会派数の増加に伴い、議会運営委員会の定数を7名から9名とする条例の改正と同じく、広報編集特別委員会の定数を5名から6名とする改正を一本化した「市議会委員条例及び市議会広報発行に関する条例の一部改正」が議員から提案され、採決の結果、賛成全員で可決されました。

### 議員から意見書案 1件可決・1件否決

最終日に、議員から意見書案2件が提案され、採決の結果、「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」の1件は

査の報告は5面、常任委員会の審査は6面に掲載)

賛成全員で可決され、他1件は賛成少数で否決しました。(7面に掲載)

### 議会BCP対策会議 初 始 動

新型コロナウイルスの流行を受けて議会BCPにより、議会BCP対策会議が設置され、始動しました。市側と連携をとりながら、情報共有を行いました。対策会議のメンバーは議長、副議長、議会運営委員長、3常任委員長です。3月4日、5日、6日、27日、30日に会議がなされ、4月以降は、流行動向を注視しながら進めました。

第169号  
2020年(令和2年)5月1日  
発行 京田辺市議会  
編集 広報編集特別委員会  
〒610-0393  
京田辺市田辺80番地  
TEL 0774-64-1380  
FAX 0774-63-4782  
メール gikai@city.kyotanabe.lg.jp

京田辺市議会 検索

京田辺市議会  
議会中継  
右のQRコードから  
アクセスできます



# 市長の令和2年度施政方針

令和2年度の施政方針演説  
みんなが住み続けたいと  
思えるまちの実現

上村 崇 市長



4月からスタートする「第4次総合計画まちづくりプラン」に基づいて、次の「5つの重点プロジェクト」を進めます。

第1に、待機児童対策や中学校完全給食の早期実現など、「生み育てる喜びが感じられる子育て支援と人づくり」です。

第2に、市民、地域、事業者とともに、防災・減災や防犯対策を推進するなど、「市民協働による安全・安心な地域のまちづくり」です。

第3に、高齢者の社会参加と生きがいづくりなど、「だれもが安心して暮らし続けられる支え合いづくり」です。

第4に、企業立地のための基盤整備の促進や起業家の支援など、「まちの利点を生かした産業振興と未来への基盤づくり」です。

第5に、緑あふれるまちと魅力ある中心市街地の整備促進、持続可能な農業の創造など、「時代の変化に対応した新たな都市づくり」です。

また、デジタル化を推進し、開かれた行政、市民と未来を創る「市民役所」を推進します。市民が積極的に参画できる市政運営と、情報発信の充実に努めることも、効率的でスピーディーな行政運営ができるようICTやAIなどの最新

技術を活用し、住民サービスと住民福祉の向上に努めます。

市政協働員制度が廃止になるなか、行政と区・自治会が協働していくための仕組みづくりを行い、区・自治会の運営強化や連携を支援することも

に、同志社との連携も、大学と市との交流から、市民が大学があるまち」を実感できる交流へと発展させていきます。

また、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、企業版ふるさと納税制度を活用した地方創生事業の推進など、企業連携による取り組みを進めます。

第4次総合計画の基本姿勢「魅力発信」に加え、令和元年8月に開催した高校生・大学生ワークショップでも「京田辺の映(は)え」スポットの発信が必要」という意見を踏まえ、計画に描かれた夢ある将来のまちの姿や魅力を共有できるよう、プロモーション動画を作成いたします。

また、効率的な行政運営を目指し、保育所入所業務にAI選考システムを導入します。

そして、施策事業推進のためには、そのエンジンとなる市役所機能を向上させ、刻々と変化する京田辺のまちづくりを牽引しながら取り組むワンチームとなった組織と人材を育成します。

例年、市長の施政方針に対し、各党派から代表質問がされますが、今回の定例会は新型コロナウイルス対策により、すべての通告が取り下げられ、取りやめとなりました。また、一般質問も同様に取りやめとなりました。

## 主要な施策

### 5つの柱でまちづくり

## 京田辺市

KYOTANABE CITY <便利でええやん!京田辺>

～安全で心安らぐ優しいまち～

地震ハザードマップ改定事業:561万円  
NET119緊急通報システム導入事業:446万円  
園児等交通安全対策事業:800万円 など

～緑に包まれた美しいまち～

水辺の散策路環境整備事業:1030万円  
COOL CHOICE普及啓発事業:497万円  
田辺公園拡張整備事業:4800万円 など

～活力にみちた便利で快適なまち～

都市計画マスタープラン改定事業:800万円  
田辺中央北地区新市街地整備促進事業:2500万円  
新田辺駅東地区まちづくり促進事業:1400万円 など

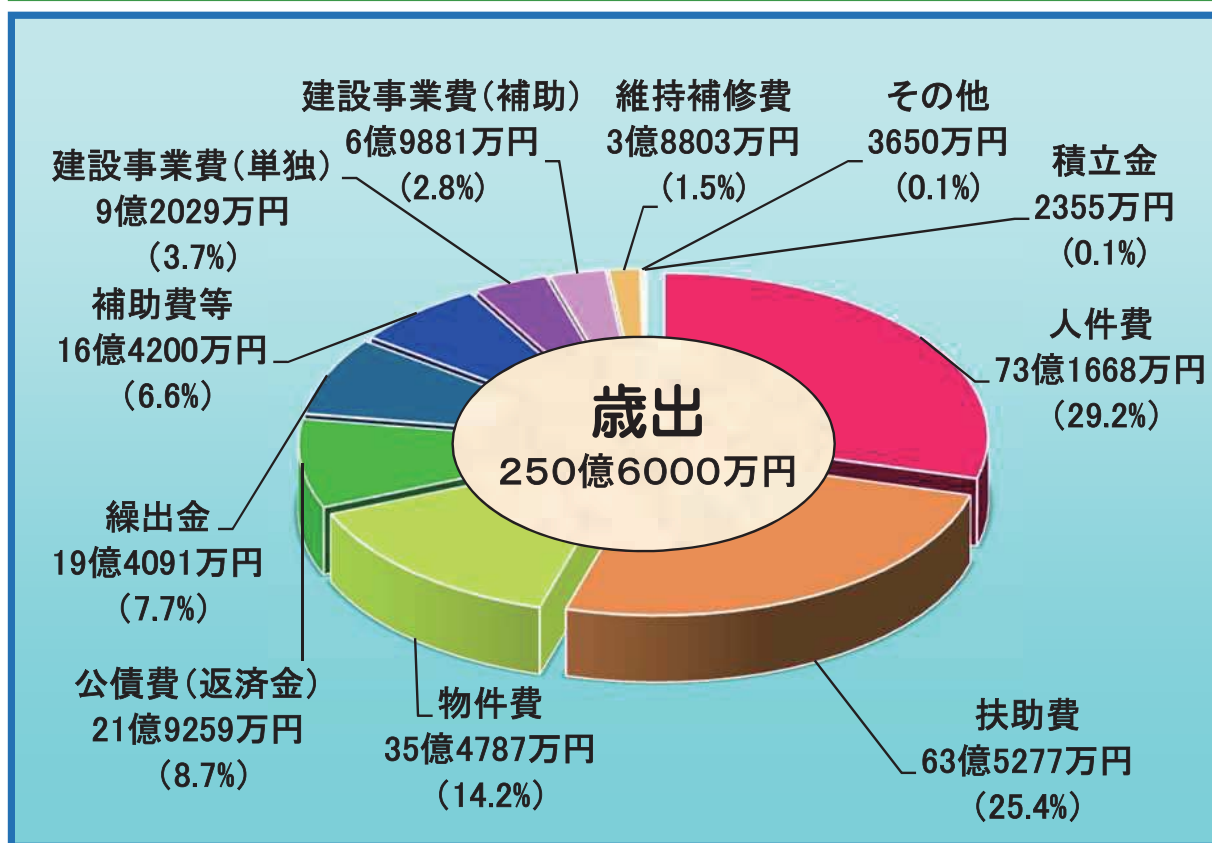
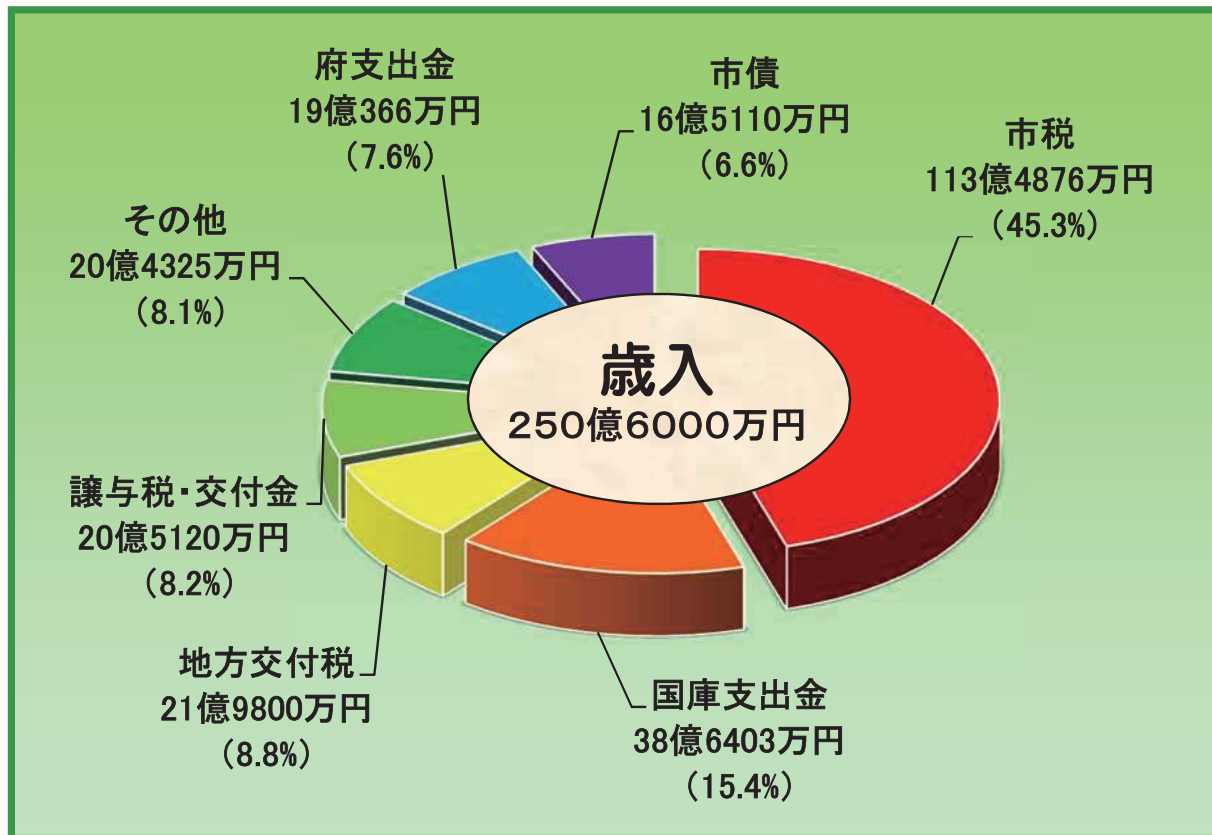
～子育てしやすく未来を育む文化薫るまち～

(仮称)大住こども園等新築工事設計監理事業:1720万円  
南部民間保育所等施設整備費補助事業:2億7581万円  
田辺中央体育館空調機器設置事業:2億4992万円 など

～いきいき健康で明るいまち～

健康増進計画・食育推進計画策定事業:365万円  
障がい者基幹相談支援センター事業:493万円  
高齢者保健介護予防事業:552万円 など

# 財政状況 厳しくも、人のつながりによるまちづくりを 令和2年度・当初予算の概要



未来づくり予算の『一般会計』の中身

歳入…人口増加や宅地開発で税込増

歳出…効率的な行政運営を徹底

歳 入	
市 税	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税
国庫支出金	国から市に支出される資金のうち、その用途が特定されているもの
地方交付税	所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財政力に応じて市に配分されるもの
譲与税・交付金	消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの
そ の 他	過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料および手数料など
府 支 出 金	府から市に交付されるもの
市 債	市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの

歳 出	
人 件 費	給料や手当などの経費
扶 助 費	社会保障制度の一環として、生活保護、児童福祉、高齢者福祉など国の法律に基づいて支給するもの、また市が独自の施策で住民福祉の増進を図るため支給するもの
物 件 費	委託料、賃金、旅費、役務費など消費的性質の経費
公 債 費	債務の返済金
繰 出 金	特別会計へ支出されるもの
補 助 費 等	講師謝金、保険料、負担金、補助金、交付金など、行政上の目的で他の団体や民間に交付される現金的給付に係る経費
建 設 事 業 費	道路、橋りょう、学校など公共施設の新増設に係る経費で、国などの補助を受けるものが(補助)、市の単独で行うものが(単独)
維 持 補 修 費	市が管理する公共施設の維持に要する経費
そ の 他	その他の経費
積 立 金	一般家庭での普通預金的なもので、剰余金などを貯蓄して必要な時に充当するもの

# 予算特別委員会の審査報告

予算特別委員会(榎本昂輔委員長、長田和也副委員長、秋月健輔、河田美穂、田原延行、橋本善之、増富理津子の各委員7名)は、3月11日、12日、16日、18日の4日間にかけて委員会を開催し、定例会初日に付託された令和2年度一般会計当初予算など、13件の予算案について審査を行いました。

審査は部局別に3日間行い、4日目には5会派から総括審査を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として時間短縮や換気を行いつつながら審査を行いました。

採決では、元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)と、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、公共下水道事業会計の2年度当初予算案を賛成多数で可決し、その他6件の予算案を賛成全員で可決しました。

## 当初予算の会計別の内訳

会計別	年度比較	令和2年度	前年度からの増減	増減率(%)
一般会計		250億6000万円	5億8000万円	2.4
特別会計		116億7510万円	1億1400万円	1.0
内訳	休日応急診療所	2410万円	-140万円	-5.5
	松井財産区	880万円	-50万円	-5.4
	国民健康保険	61億3550万円	-2億9710万円	-4.6
	介護保険	44億5610万円	2億9410万円	7.1
	後期高齢者医療	10億5060万円	1億1890万円	12.8
	水道事業会計	38億7830万円	7億6970万円	24.8
訳	公共下水道事業会計	30億5990万円	-590万円	-0.2
	農業集落排水事業会計	1億70万円	-2790万円	-21.7
	合計	437億7400万円	14億2990万円	3.4

算案を賛成多数で可決し、その他6件の予算案を賛成全員で可決しました。主な質疑は次のとおりです。

## 安全・安心

消防ポンプ自動車  
購入事業  
5224万円など



消防ポンプ自動車

安全で心安らぐ優しいまち

園児等交通安全対策事業

園児のほか児童や学生高齢者にも有意義な対策であり、すでに調査を実施されたと思いが、その調査内容は、

施設管理課長 平成30年度

に幼稚園関係者や関係機関と一緒に点検し危険な場所を30カ所抽出した。

消費者行政推進費

特殊詐欺等防止対策事業補助金について、すでに持っている電話機に後付けする機器は対象にならないのか。

産業振興課長 電話機本体だけでなく、電話機に外付けできる機器も補助金対象となる。

防犯対策費

防犯カメラについて、物品等借上料が計上されているが設置場所は、

安心まちづくり室担当課長 市が必要とする場所に市が設置することを考えている。

概ね、国道や府道など主要道路の交差点及び一定以上の面積の公園への設置を予定。

## 緑

小中学校体育館  
LED化事業  
6356万円など



培良中学校体育館

緑に包まれた美しいまち

都市公園新設事業費

田辺公園拡張整備事業の詳細は、緑のまちづくり室長 農福連携をテーマに緑や土に触れる学習体験を通じ、緑化啓発

や環境学習ができるような公園にしたいと考えている。また、市民を中心に子どもから高齢者、障がいのある方などあらゆる方が利用、交流し合える拠点を目指したい。

## 文化・教育

子育てしやすく未来を育む  
文化薫るまち



認定こども園化される大住幼稚園

敬老費

敬老会の内容が毎年同じようなのだが、どのように決定しているのか。

高齢介護課長 老人会と協議のうえ、決定している。

文化振興事業費

複合型公共施設における計画策定委託料の詳細は、文化振興室長 事業予測、

概略部の検討、先進地の事例調査、事業手法の検討、ワークショップ等を実施したい。令和2年度から企画

(仮称)大住こども園等新築工事設計監理事業

南部地域のこども園は私立で、北部地域のこども園は公立で整備することになった背景は、

輝くこども未来室担当課長 南部地域は、保育需要の増加に対応することに加え、財

政治的理由もあり、民間保育園の新設を考慮していたところ、事業者の意向で認定保育園となった。

なった。北部地域は、市立幼稚園の建て替えに併せて認定こども園(認可)となった。

## 健康

ロタウイルス  
ワクチン  
予防接種事業  
1250万円など



予防接種の様子

いきいき健康で明るいまち

市町村保健対策推進費

健康推進課長 平成29年度まで参加人数に伸び悩んでいたが、30年度に記念品を健康関連品に限らず、拡大したことよりの大きく増加した。

高齢者支援事業費

高齢者身近な居場所づくり事業交付金の内容は、(高齢介護課長 市内42区・自治会のうち19区・自治会で行っている事業で、週1回以上の活動で月5000円の補助金を出している。

民間住宅対策費

ソリテール事業の目的は、

## 田園都市

ソリテール啓発  
事業  
85万円など



(仮称)京田辺ソリテール説明会の様子

活力にみちた便利で快適なまち

開発指導課長 高齢者宅の空き室を活用し、若者に住居を提供することが目的である。

市内に同志社大学がある強みを生かせる事業で、高齢者にとって生活に張りが出たり、

若者に助けってもらえること、また学生にとっても家賃負担の軽減、通学時間の短縮など、双方に利点がある。そして交流を深めることで本市への愛着を持ってもらい、卒業後も住み続けてもらえればと考えている。

## 市民協働 行財政運営

自治振興費

令和2年度、市政協力員制度が廃止されるが、自治振興費の拡充内容は、

市民参画課長 今までは、区・自治会の円滑な運営や区・自治会員同士の交流に活用してもらうために交付してきた。今回の拡充内容は、運営強化(加入率向上、担い手育成等)のため及び、連携推進(地域課題を複数の区・自治会で共有・解決等)のために交付するものである。

運営強化で新たに増える目安の額は、(市民参画課長 運営強化は世帯数に応じて交付することになるが、上限55万円、下限20万円と設定しており、それぞれの区・自治会にその範囲内で交付することになる。

広報広聴費

プロモーション動画の内容は、(秘書広報課長 第4次総合計画の目指すまちの姿を市民のみなさんにわかりやすく伝えるため、10・20年後の京田辺と、現状を織り交ぜながらCGや空撮などを活用して作成する。

市民税

個人市民税・法人市民税それぞれ増減の要因は、(税務課長 個人市民税の増額は、人口増加及び給与所得者等の納税義務者増加を見込んでいる。法人市民税は、法律改正による税率引き下げ分の減額を見込んでいる。

## 予算特別委員会 総括審査



### 審査を終えての会派別意見

### NEXT 京田辺

#### 住民が起点の施策と予算執行を

- ・子育て支援への配分は、安全への適正予算が
- ・介護予防の取り組みを基本に審査に臨んだ。
- ・子育て関連予算は約5億円増。中央体育館の空調設置、通学路の安全対策や防犯カメラの設置拡大等踏み込んだ予算であり、本予算願う。

編成を評価する。一方介護予防のフレイル対応や学校体育館の空調設置。トイレの改修等早期課題との意見を付した。今後も住民が起点の施策推進や安全安心を最優先に、継続した取り組みを期待する。合わせて将来の厳しい財政を鑑み、企業誘致の強化と公営企業会計にふさわしい上下水道料金の検討を進められたい。以上の意見を付して本予算案を是として、早期執行を願う。

### 自民一新会

#### 予算執行はスピード感を持って

上村市長のもと、新たにスタートする第4次総合計画まちづくりプランの推進に向け積極的な予算措置は評価する。

財政状況が厳しい中であって、豪雨のみならず集団感染など複雑かつ甚大化する災害の脅威に対しては、市民の安全・安心を最優先に迅速な予算執行を願う。他方で喫緊の課題である中学校給食早期実現など多くのプロジェクト推進には、市長の強いリーダーシップで積極的な行財政運営を。先人が築いてきた成長都市京田辺を後世に伝え引き継ぐためには、北陸新幹線新駅設置を始め本市の将来を大きく左右する要素で、国や府、近隣市町村との連携が重要。

### 京都南風の会・日本維新の会クラブ

#### 各最先端分野へ戦略的投資実施

総合的には各種事業において適切な予算計上がなされていると判断及び評価する。

GIGAスクール構想だけでなく、市の業務も各種トラブル等に対応済の最新のICT環境の整備維持に適切な予算配分を継続中。

それらを扱う機材・人材両面で、継続的な高度情報通信社会に対応できる環境整備に努めていると判断する。

また、厳しい予算の中、未来の子どもたちのための教育への投資、各関連業務にAI等の技術導入をするなど、予算計上を図っており、今後の京田辺市が目指すべきビジョンを体現化したものであると感じさせる。

### 日本共産党 京田辺市議会議員団

#### 市民生活支える 最大限の対策を

市民の暮らしや景気、経済状況について市長は、政府同様「緩やかな上向き基調にある」消費税については「今回の増税分は社会保障へ十分手当されている」と答弁。しかし、令和元年10～12月のGDPは大幅なマイナス

成長となり、今後も緊迫する経済状況の中で市長の認識と予算は暮らし・営業を守る姿勢が極めて不十分で緊迫感にかけるものである。市独自でも市民生活を支えるために最大限努力すべきであり、国保税の引き上げ計画や下水道料金の引き上げ計画の中止、介護保険では4億円以上の基金活用で負担軽減を図る事、正規職員を中心とした職員体制へ転換する事などを提案。

### 公明党

#### 災害備蓄計画の 見直しをすべき

本予算には、公明党が要望してきた南部民間保育所等・放課後児童クラブ施設整備補助事業、ロタウイルスワクチン予防接種事業、防犯機能付き電話等購入補助事業などの新規事業が盛り込まれている(こと)を高く評価する。えるべきである。

しかし、中学校給食基本計画策定事業や田辺中央北地区新市街地整備促進事業など、市民に進捗状況が見えにくい事業もあるので早期に進めアピールすべき。

市民の安心安全のためカメラ付き自販機を含めた防犯カメラの拡充、マスク・消毒液など災害備蓄の見直しを。自治会への加入促進策の充実、市民が利用しやすい相談窓口確立、職員研修の充実なども考えるべきである。

### 総務常任委員会

#### 選挙投票率の向上について

- 選挙の重要性など、有権者の意識改革を促す取り組みを進められたい
- 出前授業等、主権者教育の地道な取り組みを継続されたい
- 期日前投票所の増設や投票所の在り方など現行枠に固執することなく、有権者の声を反映する取り組みを進められたい
- 今後、田辺中央北側で建設予定の複合施設などにおいては、期日前及び当日の投票所となるよう設計検討されたい

### 常任委員会の 所管事務調査 報告

市議会ホームページで提出された報告書を閲覧できます。

#### 性の多様性に対応した社会について

- 性的少数者の当事者と懇談会を実施
- 同性パートナーシップ制度についての管外視察研修(東京都中野区)

### 文教福祉常任委員会

#### スポーツ環境の整備について

- 子どもから高齢者まで、普段から体を動かすことができる運動環境の整備が必要
- 各種運動教室の利用料を安価にし、参加しやすくする
- 健幸パスポート事業のPDCAサイクルを実施するとともに、市の重要施策の大きな柱として、全庁的な取り組みを推進することが望まれる
- 既存社会体育施設利用者から、さらに踏み込んだ意見のくみ上げによるサービスの向上が必要

# 常任委員会の審査報告

市議会は、3月6日に建設経済常任委員会、9日に総務常任委員会、そして10日に文教福祉常任委員会を開会し、定例会初日に付託された市長提出の議案11件について審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

## 議案審査

### ピクアップ①



防賀川公園

防賀川公園多目的利用が可能に

#### 都市公園条例の一部改正

【賛成全員・可決】

防賀川公園の利用拡大を推進するため、施設の改修に併せて多目的利用が可能とするもの。

同 テニスとフットサルで同じ場所の使用でも用途によって料金が違うのはなぜか。また、用途を偽れば安い料金で使用できるのでは。

社会教育・スポーツ推進課長 利用者として従来の用途料金と変わらぬように設定しよう。

#### 緑のまちづくり室長

フットサルで使用するゴールに鍵を付けて管理しているのは用途を偽ることはできない。

同 多目的利用となれば、どのようなスポーツでも利用できるのか。禁止されるスポーツはあるのか。

社会教育・スポーツ推進課長 改正の目的として幅広いスポーツで利用してもいいことを期待している。具体的種目については社会体育協会が個別に判断していくことになる。

### 放課後児童支援員研修実施者拡大

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【賛成全員・可決】

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行、並びに地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い、所要の改正を行うもの。

同 放課後児童支援員が受ける研修の実施者が拡大されるが、具体的にどのように変更となるのか。

社会教育・スポーツ推進課長 研修実施者が指定都市の長に拡大されたが、指定都市の研修が実際に受けられるかは各実施者の要綱が公表されてからでないといけない。

### 国保制度の安定的運営を目指して

国民健康保険条例の一部改正

【賛成多数・可決】

国民健康保険の安定的な制度運営を継続するために、国民健康保険の税率の引き上げを行うために所要の改正を行うもの。

同 都道府県単位化され、府から請求される納付金は、制度改正後、加入者一人当たりの負担額が府平均を大きく

上回っている。その要因は、

国民健康保険 算定方法・診療報酬の改定によるもの。他、府内の前期高齢者交付金の清算の影響が大きい。上り、激変緩和の割合基準も変わったことによるものと思われる。

同 府独自の財政支援がなされないことについて指摘すべきではないか。

### 市営住宅連帯保証人制度廃止

市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

民法の一部改正等に伴い、市営住宅の入居資格及び入居手続、敷金、修繕費用の負担等に係る規定について所要の改正を行うほか、耐用年数を超えた「こぎぎ団地」の用途廃止を行うもの。

同 改正の主な目的は、

開発指導課長 大きなポイントが2点あり、1点目は連帯保証人制度の廃止とそれに伴う緊急連絡先の設定。2点目は修繕費用負担区分の明確化。



市営住宅 (谷ノ上団地)

される理由は、

開発指導課長 平成30年3月30日付けの国土交通省住宅総合整備課長通知により、近年身寄りのない単身高齢者等が増加していることを踏まえ、セーフティネットの根幹である公営住宅について、保証人が確保できないことで入居できないのは、社会的に適切でなく、保証人制度を廃止した方が望ましいとされた。また、連帯保証人制度を継続する場合、保証人の極額の設定が必要になる改正がされたこと、他、近隣自治体の動向と併せて改正することとした。

### その他の議案

行政組織改編に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

【賛成多数・可決】

令和2年度実施予定の行政組織改編に向け、関係する条例について所要の改正を行うもの。

同 幼稚園の事務補助について市長部局が行うこととなるが、具体的にどういう事務か。

総務室担当課長 市立幼稚園の配置管理及び廃止に関すること、市立幼稚園に勤務する職員の研修に関することである。他に市立幼稚園に勤務する職員(会計年度任用職員含む)の人事等に関することである。

同 教育委員会の関わり方はどうなるのか。

教育部長 教育内容や教育の根幹に関わる部分は教育部で担当する。

同 市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

地方公務員法の一部改正に伴い、特別職の範囲が専門的な知識経験等に基づき、助言調査等を行う者に厳格化されることから、本市においても特別職の適正な任用を行うため、所要の改正を行うもの。

同 市道の道路構造の技術的基準に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

平成31年4月に道路構造令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い、本市市道の道路構造の技術的基準に関する条例について所要の改正を行うもの。

同 昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の廃止

【賛成全員・可決】

本条例の規定により、懲戒免除又は賠償責任に基づく債務の免除を受けた対象者が全員退職し、今後は、本条例の規定の適用がないことから、廃止するもの。

同 市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

会計年度任用職員の導入に伴い、給料を支給される職員の補償基礎額について非常勤職員の公務災害補償に係る平均給与額の例によることとする規定を新たに整備するもの。

同 印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う印鑑登録証明事務処理要領の改正を受け、所要の改正を行うもの。

## 議会日誌

【2月】	3日	建設経済常任委員会管外視察
	4日	総務常任委員会協議会
	5日	文教福祉常任委員会管内視察
	7日	京都府議会議員会合
	8日	千葉県流山市議会視察来庁
	10日	枚方市議会視察来庁
	11日	市民一新会会派研修(6日)
	12日	文教福祉常任委員会協議会
	13日	後期高齢者医療広域連合議会定例会
	17日	議会議長合同研修会
	18日	議会議長合同研修会
	19日	議会議長合同研修会
	21日	議会議長合同研修会
	28日	議会議長合同研修会
【3月】	3日	第11回定例会
	4日	代表質問・取りやめ
	5日	代表質問・取りやめ
	6日	代表質問・取りやめ
	9日	第11回定例会
	10日	一般質問・取りやめ
	11日	一般質問・取りやめ
	12日	第11回定例会
	13日	一般質問・取りやめ
	16日	第11回定例会
	17日	第11回定例会
	18日	第11回定例会
	23日	第11回定例会
	24日	第11回定例会
	25日	第11回定例会
	27日	第11回定例会
	28日	第11回定例会
	29日	第11回定例会
	30日	第11回定例会
【4月】	8日	広報編集特別委員会(8日、17日、24日)
	9日	議会議長特別委員会(23日)
	10日	議会議長特別委員会(23日)
	11日	議会議長特別委員会(23日)
	12日	議会議長特別委員会(23日)
	13日	議会議長特別委員会(23日)
	14日	議会議長特別委員会(23日)
	15日	議会議長特別委員会(23日)
	16日	議会議長特別委員会(23日)
	17日	議会議長特別委員会(23日)
	18日	議会議長特別委員会(23日)
	19日	議会議長特別委員会(23日)
	20日	議会議長特別委員会(23日)
	21日	議会議長特別委員会(23日)
	22日	議会議長特別委員会(23日)
	23日	議会議長特別委員会(23日)
	24日	議会議長特別委員会(23日)
	25日	議会議長特別委員会(23日)
	26日	議会議長特別委員会(23日)
	27日	議会議長特別委員会(23日)
	28日	議会議長特別委員会(23日)
	29日	議会議長特別委員会(23日)
	30日	議会議長特別委員会(23日)

※ 4面及び6面の答弁は、行政組織改編前の体制に下すもの。

## 議員研修会を行いました

市議会は、1月28日に京都精華大学准教授の山田創平氏を講師としてお迎えし、「性の多様性について知る、考える」をテーマに議員研修会を実施しました。

SOGI（性的指向・性自認）



に関する人権についての公的見解やおかれている現状、ダイバーシティ推進の具体的な取り組み例などについて講演していただきました。



## 新任議員等の市内施設見学・研修会

平成31年4月の市議会議員選挙の結果、新しく就任した議員等を対象に市内施設等の見学・研修会を1月21日に行いました。

大住工業専用地域、大住ふれあいセンター、薪浄水場、甘南備園など7カ所を見学するとともに、市の担当職員から説明を受けました。



## 第5回議会報告会を開催しました

2月8日に三山木福祉会館で第5回議会報告会を開催しました。決算特別委員長から平成30年度決算認定について、第4次総合計画特別委員長から第4次総合計画について、それぞれ審議内容の報告をしました。その後、参加者に2つのグループに分かれていただき、それぞれに議員が同席して、先ほどの報告や市政全般に関する質疑応答及び意見交換を分散会形式で行いました。



前回より増して活発な意見交換をすることができました。引き続き開催していきますので、次回の議会報告会には、是非ご参加ください。

## 委員会管外視察報告

### 【文教福祉常任委員会】

1月15日に大阪府枚方市において「ひきこもり等子ども・若者相談支援センター」について管外視察研修を実施しました。

同センターは平成25年4月に設立され、15歳からおおむね39歳までの不登校、ひきこもり、ニート等に関する相談を受け、対応方法や支援を継続して行い、必要に応じて、より適した支援機関等へ紹介されています。

説明を受けた後、京阪枚方市駅、駅前ビルにある同センターへ移動し、施設見学を行いました。



### 【議会運営委員会】

1月23日に神奈川県横須賀市で「議会報告会・議会のICT化」について、翌24日には神奈川県藤沢市で「議会ICT化」について管外視察研修を実施しました。

横須賀市では、高校生を対象にした議会報告会、ペーパーレス会議システムなどの説明を受け、本市にとって新しい取り組みについて研修をしました。



藤沢市では、タブレット端末を導入するまでの経緯や取り組みについて説明を受け、導入のメリット・デメリットについて研修をしました。

### 【広報編集特別委員会】

1月29日に滋賀県甲賀市で「議会だよりの編集及び取り組み」について管外視察研修を実施しました。

A4版の編集体系やタブレット端末を活用した編集会議などの説明を受け、効率的な編集作業について研修をしました。



### 【建設経済常任委員会】

2月3日に東京都西東京市で「都市農業・農業からまちの魅力発信」について、翌4日には東京都町田市で「新・町田市交通安全行動計画」について管外視察研修を実施しました。



西東京市では、東京近郊ならではの兼業農家の特殊性、都市農業や近郊農業の情報発信などの説明を受け、多様な農業施策について研修をしました。

町田市では、交通安全に対する地道な活動の成果や市民との連携協力について説明を受け、具体的実行施策の重要性について研修をしました。

## 可決した意見書(要約)

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

世界で猛威をふるう新型コロナウイルス感染症は、未だ事態の収束は見えない。

我が国においても、保険・医療体制の拡充、各種イベント等の中止・延期や学校の全国一斉臨時休業の要請、緊急対応策第一弾及び第二弾のとりまとめ、新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正など、さまざまな措置を講じられてきた。京田辺市もこれらの措置に対応し、国と府と一体となり全力を尽くしているところであるが、感染者増加の懸念は拭い切れず、依然として予断を許さない状況である。また、感染された方に対する人権等を侵害する事案も見受けられる。

感染の拡大と影響の長期化に伴い、保険・医療機関・介護・障がい者施設等にかかる負荷はより大きくなるが見込まれる。そして経済面では、業種、規模、地域を問わず、多くの事業者が厳しい状況に追い込まれ、雇用の確保や事業の継続をも危ぶむ声も出ている。

については、国におかれては、感染の爆発的な拡大の防止と重症化の予防に必要な措置を講じ、早期に事態を収束させるとともに、厳しい経済環境にあっても国民生活の安定を確保するために、次の事項について、迅速に取り組みされるよう強く要望する。

- 1 冷静に行動できるよう、国民、地方公共団体に対し、感染予防及び治療体制等について、正しい情報を迅速に提供すること。
- 2 感染拡大防止のために、診察及び検査が適切に行えるよう、遺伝子検査(PCR法)体制のいっそうの強化、充実を早急に図ること。
- 3 マスクや消毒液等の衛生資材が、医療機関や介護施設をはじめ必要な国民のために安定的に提供されるよう、必要量の確保に取り組むこと。

※本会議に提案された意見書の全文は、ホームページに掲載しています

## お詫びと訂正

第167号(11月1日発行)の6面「議員13名が一般質問」の記事、及び第168号(2月1日発行)の10面「議員16名が一般質問」の記事の記載に誤りがありました。お詫びするとともに、次のとおり訂正いたします。

◎第167号6面  
南部登志子議員の外国人に対しての送付する文書に関しての記事において「不能欠損」と記載していましたが「不納欠損」に訂正いたします。

◎第168号10面  
菊川和滋議員のJR松井山手駅舎トイレ等のユニバーサルデザイン化ほかに関しての記事において、答弁者「経済環境部長」と記載していましたが「建設部長」に訂正いたします。

# 3月定例会の議決結果

★全議員が賛成して可決等したもの

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	議員																				
			自民一新会	NEXT京田辺	日本共産党京田辺市議会議員団	京田辺市議会議員団	公明党	市民ととも歩む女性議員の会	無会派														
			松村博司	榎本昂輔	岡嶋一晃	久保典彦	田原延行	橋本善之	片岡隆志	河本和滋	菊川和也	長田和也	青木綱次郎	岡本亮一	増富理津子	秋月健輔	上田美穂	河田美穂	向川弘	次田典子	吉高裕佳子	南部登志子	
同意第1号	監査委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	市の特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	市道の道路構造の技術的基準に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	都市公園条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和元年度 一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和元年度 国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和元年度 介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和2年度 休日応急診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和2年度 松井財産区特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和2年度 農業集落排水事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	市議会委員会条例及び市議会広報発行に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第2号	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 会派に属さない議員を「無会派」と表しています。  
 ※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」、欠席の場合「欠」で表しています。

## 新会派結成と会派異動のお知らせ(3月24日届け出)

### ○新会派の結成

会派名:市民とともに歩む女性議員の会  
 所属議員:次田 典子 議員(幹事)  
 吉高 裕佳子 議員

### ○会派の異動

片岡 勉 議員がNEXT京田辺に異動

## 本会議や委員会を傍聴しませんか

市役所へおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。  
 本会議は、インターネットでもご覧いただけます。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索!

## 6月定例会の予定

日程	会議内容
6月 5日(金) 13時30分～	本会議(開会・議案上程等)
6月10日(水) 10時00分～	本会議(一般質問)
6月12日(金) 10時00分～	本会議(一般質問)
6月15日(月) 10時00分～	本会議(一般質問)
6月17日(水) 10時00分～	総務常任委員会
6月18日(木) 10時00分～	文教福祉常任委員会
6月22日(月) 10時00分～	建設経済常任委員会
6月30日(火) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

### 議会運営委員会

5月26日(火)、29日(金)、6月24日(水)、26日(金)  
 いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。  
 ※ 常任委員会では、開会後に休憩して現地調査を行う場合があります。

市議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください。

(電話) 0774-64-1380 (FAX) 0774-63-4782  
 (メール) gikai@city.kyotanabe.lg.jp

## あなたと話したい 第15回

### Q. いつから、どのような活動をされていますか?

- ・甘南備山の森林保全と歴史・遺産の保全を目的として昭和58年に発足した新甘南備山保存会ですが、発足から30年を機に公益社団法人となり、現在190名の会員がおられます。
- ・甘南備山を訪れる人たちが安全で快適に山と触れ合っただけのように環境整備や保存活動に取り組んでいます。

### Q. どんなイベントをされていますか?

- ・毎年8月に雄山の三角点で「甘南備山から京都五山の送り火を見る会」を開催しています。
- ・また、毎年1月3日には、京田辺市文化協会主催で「新春甘南備山初登り」が開催されています。



### Q. 今後の活動目標や課題は?

- ・今は管理道や遊歩道、公衆トイレの整備・清掃などを行っています。山林内の手入れができていないため、ナラ枯れによる倒木が起っています。山林の健康のために間伐に取り組んでいくことが課題です。

### Q. 市や市議会に期待することは?

- ・緑豊かなまちとして、山林や農地を荒廃から守っていくために一層の支援をお願いしたいです。

京田辺市のシンボルでもあり、市内の小・中学校の校歌にも多く登場し、市民の皆さまにもなじみの深い甘南備山。雄山の山頂には昭和5年に建てられたという神南備神社があり、山の歴史や四季折々の景色を求め、市内外から年間のべ6万5000人が訪れています。今回は、この甘南備山の管理、保全を担っておられる「新甘南備山保存会」の会長・山本邦彦さんと副会長・加藤優さんにお話を伺いました。

## 公益社団法人「新甘南備山保存会」



## あとがき

本市議会ではコロナウイルス対策のため、議会BCPの発動や行政が迅速に対応できるように、定例会の代表質問と一般質問の取り下げを行うなど、今ワンチームで動いております。

4月から広報編集特別委員会では吉高裕佳子委員が加わり、6名体制でスタートしました。より多角的な意見を取り入れながら、本議会だよりもワンチームで進めていければと思っております。

(榎本) 広報編集特別委員会  
 委員長 増富理津子  
 委員 長田和也  
 委員 秋月健輔  
 委員 榎本昂輔  
 委員 向川弘  
 委員 吉高裕佳子